

(学校運営協議会・報告様式)

令和4年度 第6回 深伊沢小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日時 令和5年2月7日(火) 18:00～19:00

2 場所 深伊沢小学校 会議室

3 あいさつ(学校長, 委員長)

○ 委員長あいさつ

・コロナやインフルエンザはまだまだ予断を許さない状況。気を付けて。

○ 学校長あいさつ

・コロナは1月上旬以降, 少し落ち着いてきている。

インフルエンザや胃腸かぜが流行ってきている。

・大雪の日の様々な対応に感謝。

(委員より)

・休校等は, 地域や場所によって, 柔軟な対応を望む。

・朝の登校の連絡を早い段階で送ってほしい。

→7時をメドにメール配信するようにしている。

4 協議内容

○ 学校関係者評価について

(学校長)

・アンケートの内容・形式を, もう少し緻密な結果が出せるように変更していきたい。

・今年度は, FCEができたことが大きな成果である。池の管理に課題は残る。

・ICTについては, 高学年は持ち帰りの頻度を上げていく。

・マチコミの効果的な活用を探っていく。

・学校通信の中身の充実を図る。

(委員より)

・ICTを活用している姿を見たい。

・FCEは計画や準備の段階でもう少し時間が欲しい。

・今後, 池の整備は課題。子どもたちは楽しみにしているので, ぜひ継続してほしい。

○ 本年度の総括

(委員長)

- ・コロナ禍の中、感染対策をしっかりと行い、様々な行事をできたことはよかった。

(委員より)

- ・ボランティアの募集のかけ方に課題がある。
→マチコミを活用した方法を検討していく。
- ・池の鯉の管理への協力を惜しまない。
- ・先生方はよくやってくれている。
通信やお知らせ等にマチコミを活用することで働き方改革を進めてほしい。
- ・(読み聞かせボランティア)
子どもたちは落ち着いてよく聞いている。感想も言える。日頃の指導の賜物。
→今学期も親子読書を予定している。
- ・今年度、プールはできなかった。来年度はどうか。
→やる方向で進んでいるようである。
- ・今年度は多くの行事に参加できてよかった。
- ・学校長の目指す「聴く」力をつけてくれた。

5 その他

- 令和5年度の主な行事について(教頭)
- コミュニティスクールの実践報告について(教頭)
- 6年生を送る会について(教頭)
- 来年度の校時変更について(教頭)

6 支援課より(加藤稔明先生)

- ・関係者評価へのたくさんのご意見に感謝。これを基に改善を進めていける。
- ・FCEや池については、学校長の思いがしっかりとあった取り組み。
市の「レガシー事業」をうまく活用できた。
- ・マチコミの活用をうまく進めていってほしい。
- ・「with コロナ」を踏まえて、人材やボランティアの活用をうまく進めている。
- ・プールに関しては、詳細はまだわからない。市としては前に進めていきたい。

次回 令和5年度第1回学校運営協議会

日時 令和5年5月9日(火) 18:00から(予定)

場所 深伊沢小学校 会議室

内容